

河本美津子さん



一般社団法人ぐるーん 代表理事

プロフィール

氏名：河本美津子（こうもとみつこ）

経歴 岡山大学法文学部文学科卒

2000年に日本語教師となる

2012年にボランティア団体「ぐるーん」のサポーターに登録

2014年にぐるーんの法人化に伴い、一般社団法人ぐるーんの
理事に就任

2015 一般社団法人ぐるーんの代表理事に就任

価値観

- ①苦しんでいる人を助けたい
- ②顔を合わせてつながる関係
- ③触れ合うというスキンシップを積極的にとる

価値観を表すエピソード

①苦しんでいる人を助けたい

外国人の子供は、社会の中ではコミュニケーションがとりづらいかもしれないが、家に帰ると、同じ言語で話してくれる家族がおり、安心できるという現状を知る

一方、養護施設にいる日本の子供たちは、安心できる場所がないのではないかと考え始める

ぐるーんに出会い、身近にいる親と暮らせないなどの社会的養護を必要としている子どもたちの力になりたいと思い、岡山のサポーターに登録した

価値観を表すエピソード

②顔を合わせてつながる関係

岡山で新しいサポーターの登録があり、河本さんに続いて抱っこを始めようとする人に出会ってみたいと思う

それから、次々に、うれしい出会いがたくさんあり、「縁」としてつながっていった

2013年、2014年で100人以上の岡山のサポーター登録数が全国で一位となる

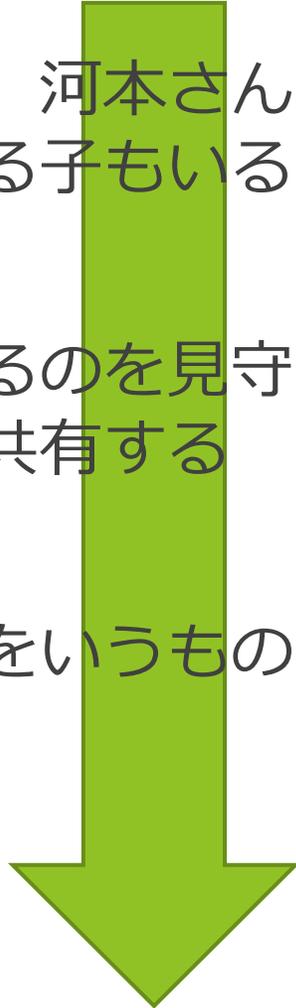
価値観を表すエピソード

③触れ合うというスキンシップを積極的にとる

食事の介助をするとき、河本さんの子供と違い、施設にいる子は、全身で拒否をする子もいる

子どもたちが遊んでいるのを見守るのではなく、一緒に遊び、時間・空間・体験を共有する

大人に対しての不信感をいうものを払しょくしなければならぬ



今力を入れていること

- ▶ 週末里親登録促進
- ▶ 18歳で施設を退所する子供たちの就労支援
- ▶ 子育て中の母親のケアと支援
- ▶ イベントの企画



次世代のリーダーへ提供できるもの

社会的養護に関わる人たちのネットワーク

次世代のリーダーへのメッセージ

SNSだけでつながらず、人と直接会い、顔と顔を合わせて時間と場所を共有する